



## 結党60周年を迎え、改めて立党精神を胸に、 災害対策、地域課題に益々全力で取り組みます。

1月1日の夕刻、能登半島を襲った巨大地震と津波そして火災。

年明け早々、痛ましい光景がテレビや新聞で報道されました。13年前の東日本大震災の記憶が蘇ると同時に、あの時も日本中、世界中の人々がどんな思いで見守っておられたことかを思い起こし胸が痛むのを感じたのは私だけではないと思います。

亡くなられた方々にご冥福をお祈り申し上げますと共に、真冬の寒さの中、被災されている方々に心からお見舞いを申し上げます。

今年、公明党は結党60年を迎えます。昨年11月に逝去された党創立者の池田大作創価学会名誉会長は1962年9月13日、党の前身である公明政治連盟の第1回全国大会に出席され、不変の立党精神『大衆とともに語り、大衆とともに戦い、大衆の中に死んでいく』との精神を示されました。

これからも立党精神を胸中に刻み、「小さな声を聴く力」と「ネットワークの力」で地域課題に取り組んでまいります。



仙台市議会議員 佐々木まゆみ



### 常任委員会での質疑

## パンダの経済効果は全体で75億円

本市は東日本大震災のシンボルにしようと、震災直後から誘致を目指してきた。今般、郡市長の親書を中国の関係者に手渡し要請したところ。現状、本市にパンダが来た場合、経済効果は直近で47億円、全体で75億円とのこと。

年間1億円の投資で日本国内なかんずく仙台にもたらす経済効果は大きい。日中対話は何よりも長期的な広い視野で全体感に立ち、相互理解を深め、外交や世界情勢に振り回されることなく、貫いて頂きたい。地元でパンダと対面したいのは私だけではない。建設局だけでなく、集客、観光、経済面等、文化環境局・経済局含め、しっかりと全庁で連携し導入に取り

組んでもらいたいと要求。

他に、外国人材の受け入れについて、本市の状況を確認した。政府はこれまで様々な問題が生じていた「技能実習制度」を廃止し新たに外国人材の確保と育成を目的に「育成就労制度」として2024年以降に実施する方針を決定。これからは外国人材を、地域社会を支え、共に暮らす市民として受け入れ、安心して住み続けてもらうために官民協働で注力することになった。このような観点から、外国人材の受け入れと多文化共生社会の実現に向けた本市の取り組み、今後の方向性について確認した。





私道から市道に移行した道路の側溝整備を行いました。



水捌けが悪い、鶴ヶ谷市営住宅間の通路の整備を行いました。



幸町の私道に街灯設置しました。



燕沢学区新年祝賀会(1月6日) 鶴ヶ谷地区新春賀詞交歓会(1月7日)に参加。



仙台駐屯地成人祝賀会に大池県議会議員と参加。能登半島地震の救援活動にご尽力されている皆様に心から感謝申し上げます(1月10日)



接触事故があった箇所にカーブミラー設置しました。[平成1丁目]



「仙台春節祭」に参加させて頂きました。素晴らしい出会いと演目、ありがとうございました(1月15日)



辰年、年女です!



仙台的所、中央卸売市場業務開始式に参加。早朝より、食の安心安全な供給に感謝です(1月5日)



市内中心部で新春の街頭演説を開催(1月2日)



### 佐々木まゆみプロフィール

昭和39年7月仙台市生まれ。平成23年仙台市議会議員初当選(宮城野区選挙区)。現在4期目。  
【仙台市議会】経済環境委員会委員。文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会委員。

日々の活動は  
フェイスブックを御覧ください。



Facebook